



手のひらの花火  
山崎 聡子歌集

山崎 聡子 著  
短歌研究社

下野市出身(旧石橋町)の女流歌人山崎さんの第1歌集。第53回短歌研究新人賞受賞作「死と放埒なき目の目と」を含む19歳から今までの若々しい感性の詰まった短歌の本。(石・南・国)

図書館でああなたの人生の一冊に出会おう

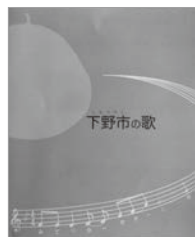
# 読書人

今月のテーマ  
“郷土”特集

10月27日～11月9日(文化の日を中心とした2週間)は読書週間です。この機会に、今月のテーマ「郷土」に関する本を読んでみてはいかがでしょうか? 栃木県や下野市に関する資料を紹介しています。図書館では、他にも郷土資料を所蔵していますので、ご利用ください。



番外編



下野市の歌

作詞: 保岡直樹  
作曲: 矢内弘子  
下野市

市制施行10周年を迎え、今年1月に制定した「下野市の歌」のCD。合唱、独唱、ピアノ、マーチ、JAZZVer.、POPVer.、オルゴールの7パターン収録。貸出可能。(南・石・国)



喜連川の風  
～江戸出府～

稲葉 稔 著  
KADOKAWA  
(角川文庫)

日本一小さいが格式は高い、石高は低くお金の無い喜連川藩。現さくら市、旧喜連川町の時代小説が登場!(石)



国分寺を歩く

かみゆ歴史編集部 編  
イカロス出版

長い歴史を経て、日本全国に点在する古代のロマンに満ちあふれた天平寺院——国分寺。そのすべてが分かる一冊。(石・国)



語りつぐ戦争  
とちぎ戦後  
70年

下野新聞社編集部 編  
下野新聞社

栃木県内外の体験者の証言を集め、次世代へ語り継ぐべき教訓を探る総力をあげた大型連載の書籍化。第21回平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞受賞作。(石・国)



とちぎを掘る  
栃木の考古学の到達点

栃木県考古学会 編  
随想舎

栃木県考古学会創立50周年記念出版。「旧石器」「縄文・弥生」「古墳」「奈良・平安」「中世」の重要なテーマの考察と、「考古学の歩みと史跡整備」の6部で構成。(南・石・国)



なつかしい  
栃木の停車場

黒川 雄三 著  
かぬまっこ出版

今は建て替え消え失せた、JR、第三セクター、東武鉄道の各駅舎(全127駅舎)をスケッチし、駅舎にまつわる小話を加えた一冊。(南・国)

◇紹介文の最後に、所蔵している図書館を表示してあります。【(南) = 南河内 (石) = 石橋 (国) = 国分寺】  
所蔵館以外でも予約をしていただければ貸出しが可能です。詳しくは図書館にお尋ねください。  
南河内図書館 ☎(48)2395 / 石橋図書館 ☎(52)1136 / 国分寺図書館 ☎(44)3399

